

那覇市立 石嶺中学校

令和6年度 家庭分野年間指導計画

3 学年

令和6年度 家庭分野年間指導計画

【3年 年間指導計画 17.5 時間】

オリエンテーション・・・・・・・・・・ 0.5 時間

〔2編〕私たちの衣生活と住生活・・・・・・・・ 12.5 時間

〔4編〕私たちの消費生活と環境・・・・・・・・ 4 時間

テスト解答・・・・・・・・・・ 0.5 時間

内容	項目	月	時数	指導事項	指導要領	指導内容	評価基準 評価方法	知	思	態	評価基準		指導上の留意点	
											A (十分満足)	B (おおむね満足)		
2編 私たちの衣生活と住生活	1章 衣生活と自立	4月	0.5	オリエンテーション章の導入	C(1)	・この章の学習の目標と学習内容を知る。	・自分の衣生活に関心を持ち、よりよくしようとしている。・ノート			○	自分の衣生活における課題を見つけ、解決のために学習の見直しを持っている。	衣生活について関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	・この章の学習の目標、学習内容を説明し、今後の学習の見直しを持たせる。	プランニング
				2	①衣服の働きを考えよう	C(1)ア	・衣服の目的に応じた着方や個性を生かした着方を考えながら、衣服の働きをまとめる。	・衣服と社会生活との関わりに関心を持ち、T.P.O.に応じた衣服を着用しようとしている。・ノート			○	日常生活と結びつけながら、具体的に考えようとしている。	目的に応じた着用について、考えようとしている。	
							・衣服の社会生活上の機能について理解している。・ペーパーテスト	○			衣服の社会生活上の働きについて、具体例をあげて説明できる。	衣服の社会生活上の働きについて理解している。	[小]保健衛生上の着方、生活活動上の着方	
		5月	2	②T.P.O.を踏まえた自分らしい着方を工夫しよう	C(1)ア	・個性を生かした服装について知り、自分らしい着方を考える。	・T.P.O.を踏まえながら、自分らしい着方を工夫している。・ノート			○	自分らしさを表現することに、小物などを用いて工夫している。	自分らしさを表現することに興味を持ち、着方について工夫している。		
2編 私たちの衣生活と自	1章 衣生活と自	5月	2	③衣服の計画的な活用方法を考えよう	C(1)イ	・衣服調べをして、必要な衣服の数量を把握し、過不足や処分の仕方を考える。	・衣服の過不足や処分について考え、衣服の計画的な活用の必要性を理解している。・ノート	○			環境への配慮もふまえた衣服の計画的な活用の必要性を理解している。	衣服の計画的な活用の必要性を理解している。	・衣服の入手については、購入するだけでなく、5Rにも触れる。	課題対応
				6月	2	④必要な衣服を選択しよう	C(1)	・手持ちの衣服の活用を考えなが	・既製品の表示の意味について理解	○			既製品を購入するポイントを理解	既製品を購入するポイントを理解してい

生活と住生活	立				イ	ら、表示や縫製の良否、手入れの方法や価格など、既製の適切な選択方法を知る。	している。・ノート				し、購入の手順を説明できる。	る。	を知らせ、既製の適切な選択方法を理解させる。		
							・既製服を選択するための情報を収集・整理することができる。・ノート	○			既製服選びの情報を収集し、手順に沿って整理し説明できる。	既製服選びの情報を収集し、整理できる。			
							・目的に応じた衣服の適切な選択について考え、工夫している。・ノート		○		目的に応じた既製の服の選択について、複数の観点から考え工夫している。	目的に応じた既製の服の選択について考え、工夫している。			
2編 私たちの衣2編 私たち生活と住生活	2章 住生活と自立	6月	0.5	1	C(2)ア	章の導入	・この章の学習の目標と学習内容を知る。	・自分の衣生活に関心を持ち、よりよくしようとしている。・ノート	○		○	住まいや住まいの中で営まれている生活に関心を持って、自分の生活と比較して自分なりの課題を持って、学習に取り組もうとしている。	住まいや住まいの中で営まれている生活に関心を持って、学習に取り組もうとしている。	・この章の学習の目標、学習内容を説明し、今後の学習の見通しを持たせる。	課題対応
						①住まいの役割と住まい方を考えよう	・住まいの基本的な役割について知る。	・住まいに関心を持ち、住まいの役割について考えようとしている。・ノート			○	家族の生活の場としての住まいの役割に関心を持ち、意欲的に住まいの基本的な役割について考えようとしている。	住まいに関心を持ち、住まいの役割について考えようとしている。	・プライバシーに配慮して、モデル家族を設定して学習を進めようとする。	
							・生活行為と住空間の関わりを考える。	・自分の家族の生活行為と住空間の関わりについて考えようとしている。・ノート	○			生活行為と住空間の関係について理解し、いくつかの具体例を挙げて説明することができる。	生活行為と住空間の関係について理解している。		
					・日本各地の住まいと住まい方について考える。	・日本各地の住まいとその特徴について理解している。・ノート	○				日本の各地の住まいとその特徴について理解し、いくつかの具体例を挙げて説明することができる。	日本の各地の住まいとその特徴について理解している。	・p.130の図1から「命と生活を守る」役割を果たすように住まいが造られていることを確認		

2 編	2 章	私 た ち 生 活 と 自 立			C (2) イ	C (2) イ	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で安心な住まいについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族が安全に住むために、家庭内事故について考えようとしている。 ・授業中の発言 ・授業中の活動 ・ノート 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・家族が安全に住むために、家庭内事故について高齢者や幼児などさまざまな人の立場から考えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族が安全に住むために、家庭内事故について考えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・して、気候風土と住まいの関係をまとめると理解しやすい。 	人間関係形成																	
															◇実習	<ul style="list-style-type: none"> ・家の中や学校内の危険な場所をいろいろな立場で点検し、安全対策の工夫を考える。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内事故の防止について、高齢者や幼児など誰もが安全に暮らすために家庭で実践できる方法を考え、工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内事故の防止について、高齢者や幼児などの視点から、家庭で実践できる方法を考え、工夫している。 	課題対応										
																						7 月	1	③災害に備えた住まい方について考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えた住まいを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えた住まい方について理解している。 ・ノート 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えた住まい方について理解し、災害ごとにわかりやすく説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えた住まい方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実態や状況に応じて、災害の写真や体験談などの取り扱いについては、配慮する。
															<ul style="list-style-type: none"> ・地震などの災害に備えた安全の工夫を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住まいにおける安全対策について考え、工夫している。 ・ノート 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害への備えについて家庭で実践できる方法を項目ごとに分けて具体的に考え、工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害への備えについて家庭で実践できる方法を考え、工夫している。 											
																					1										
	2 編	2 章	7 月			<ul style="list-style-type: none"> ・音と生活の関わりについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音が生活に及ぼす影響について理解している。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・音が生活に及ぼす影響について理解し、具体的な生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・音が生活に及ぼす影響について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で学習した、通風や換気の仕方について 																			

										場面を挙げて説明することができる。		ての内容に触れて学習を進める。	
			0.5	テスト解答									
4編	2章 環境に配慮した消費生活と環境	9月	4	①エネルギー消費を減らす方法を考えよう	D (2) ア	・自分や家族の消費行動と環境との関わりについて考える。	・自分や家族の消費行動が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した消費生活を実践しようとしている。 ・授業中の発言 ・ノート		○	自分や家族の消費行動が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した消費生活を家族とともに実践しようとしている。	自分や家族の消費行動が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した消費生活を実践しようとしている。	・家庭生活の中から課題を発見し、その課題を解決していく方法を具体的に考えられるように配慮する。	課題対応
				②持続可能な社会を目指そう	D (2) ア	・循環に配慮した消費生活とは、どのようなことか、話し合う。	・消費生活と環境との関わりについて理解し、環境に配慮した消費生活に関する知識を身につけている。 ・ノート	○	消費生活と環境との関わりについて理解し、環境に配慮した消費生活に関する知識を具体的に身につけている。	消費生活と環境との関わりについて理解し、環境に配慮した消費生活に関する知識を身につけている。	・[小]「身近な環境との関わり」「物の使い方の工夫」と関連させて扱う。		
				◇実習 循環型社会を目指して、自分や家族にできることを考え、実践する。		・自分や家族の消費生活を振り返り、環境アクションプランを考えたり、実践を通して自分なりに工夫したりしている。 ・ノート	○	自分や家族の消費生活を振り返り、環境アクションプランを考えたり、実践を通して、更に継続するための工夫を具体的に考えたりしている。	自分や家族の消費生活を振り返り、環境アクションプランを考えたり、実践を通して自分なりに工夫したりしている。	・消費者市民教育を意識した指導を心がける。	課題対応		